

2020年(令和2年)7月8日(水)第2回例会(通算2876回)

国際ロータリー第2580地区



石垣ロータリークラブ週報

会長：森田 安高 副会長：黒島 剛 幹事：東上里 広和 副幹事：吉田 貴紀

今月のロータリーレート 1\$¥107



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度RIテーマ

RI会長：ホルガー・クナーク

地区ガバナー：野生司 義光氏

創年月日：1962年3月12日 今年度創立60周年

2020-21年度 ◆クラブテーマ◆ **【心機一転】**

クラブキャッチコピー：島のリズムで伝える平和と奉仕のくるくる(心)

☆地区年次目標☆

「会員増強」

「公共イメージの向上」

「ロータリーデーの開催」



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなの為になるかどうか



シリーズ：森の名人・戸眞伊さんと森の木「ヤラブ」

石垣方言：ヤラブ 和名：テリハボク

ヤラブはマニラが原産とされていて、南西諸島に自生している木。遠い昔、マニラ諸島から種が海を渡り、島の海岸にたどり着いたことから、島では海岸沿いに多く自生していました。木材としては固くて丈夫、木目も色合いも良く、建材として重宝され、さらに防風林としての活用など、福を呼ぶ・人を呼ぶ木とされてきました。人を呼ぶ事を方言で「ヤラブ」ということから、テリハボクの方言名は「ヤラブ」となりました。

縁起のいい木として御嶽のまわりに植樹されている事も多いです。



7月1日(水)例会報告

《司会進行：吉田 貴紀》

ロータリーソング：君が代 四つのテスト

ソングリーダー：新垣 精二

メークアップ：宮良 榮子 佐久本 達 上原 晃子

会員総数	47名
出席義務会員	46名
出席数	30名
欠席数	16名
出席率	65.21%
通算出席率(6月)	68.12%

★7月のプログラム 7/8(水)クラブ協議会 7/15(水)ガバナー補佐訪問

例会日 水曜日 12:30~13:30
例会場 アートホテル石垣島(0980)83-3311
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町1-1-4

TEL/FAX(0980)83-2917
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>
E-mail ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp

◆会長挨拶：森田安高◆



昨年末から新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が中国武漢市の華南海鮮市場で発症しヒトからヒトへの感染が報告されてから、原因不明肺炎のアウトブレイク(感染爆発)を中国が宣言した事がネットニュースで流れていました。当初は何が起きたのか対岸の火事的感覺でニュースとかを視聴していたが、それから半年間で世界的に感染が拡大し世界各国で重大な危機に直面しています。世界中の習慣や常識が180度変わり、国内では学校行事や企業の休校や休業が始まりプロスポーツ開催自粛・中止と激変の中、ロータリー国際大会inハワイ・ホノルルの中止が決まり更に東京オリンピック&パラリンピックの延期を発表した後、更に国が国内に「緊急事態宣言」を発令しました。全都道府県に適応された事により、経済活動の基盤である人と物の動きが大きく制限され、さまざまな業種で事業の継続に深刻な危機をもたらしています。アフターコロナに向け困難な時こそロータリアン一人一人が地域のリーダーとして「四つのテスト」を軸に知恵を出して乗り切っていけたらと思います。2020～2021年度の国際ロータリー会長：ホルガー・クナーク氏が掲げたテーマは「ロータリーは機会の扉を開く」ですが、地区ガバナー：野生司 義光氏もRI会長のテーマと同じで行くと言っています。また、地区年次目標が「会員増強」「公共イメージの向上」「ロータリーデーの開催」の三項目を掲げています。石垣ロータリークラブも今年度60周年、還暦の節目の年を迎えるに当たり新型コロナ対策で三密を避け新たにSNSを使って理事会や例会の在り方や様式が変わっていくと思います。対応を万全にし良い船出をするために今年度のクラブテーマは「心機一転」を掲げさせて頂きました。来年4月30日金曜日には60周年記念式典及び祝賀会を開催予定していますが成功裏に終えるように皆さんのお力添えを頂き邁進して行きたいと思っておりますので、この一年間、東上里幹事や役員共々どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

◆幹事挨拶：東上里和広◆

今年度、歴史と伝統のある石垣ロータリークラブの幹事という大役を仰せつかり、その重責に身も引き締まる思いです。ロータリー歴が3年と経験も浅く幹事という大役を全うできるか不安ではありますが、森田会長が掲げたテーマ「心機一転」をもとにクラブ内の「見える化」に向けて楽しいクラブ運営を構築していけたらと思っております。本年度は60周年という大事な節目でもあり、多数の行事が予定されているため、会員の皆様には何かとご負担をお掛けする事もあるかと思いますが、森田会長のもと二人三脚で職務を全うする覚悟でございますので何卒ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。また理事会の皆様、まだ若輩者の私ですので、どうか一つお力添えをよろしくお願ひいたします。

◆幹事報告：東上里 和広◆

先週の沖縄分区分での会長・幹事事前会議のご報告をいたします。次年度に向けての会長・幹事の心構え等をレクチャーしていただいてその後、親睦会が開催されました。その際に森田会長から今年度は周年事業があることを各クラブに周知することができ、皆さんぜひ参加しますとのお言葉をいただきました。本日の理事会の議題は、他クラブからのメイクアップをどうするか。コロナ第二波の備えについてと皆さんにご案内させて頂いている Slack コミュニケーションツールの活用、7月、8月、9月のプログラムについての審議いたしました。他クラブからのメイクアップにつきましては、関東・関西・福岡等の発症の多いところのメイクアップを遠慮して頂く文章を事務局の方から出ささせて頂こうと思っております。収束に向かう時には理事の方で議論して他県のロータリアンにご迷惑にならないような対応をさせていただきたいと思っております。第二波のコロナに対しては、時間を短縮して食事無し等の話しが出ていましたが、今後会員の皆様と理事の皆さんの意見を聞きながら備えをしていきたいと思っております。Slackの活用は私から提案して皆様にご迷惑かけて時間をお借りしながらやっていますが、現在の連絡がメール、FAX、電話とかがありどうにか一本化できないかというのと、周年事業がありますので各委員が近くなるようなコミュニケーションツールになればご提

案させて頂いています。従来の案内と並行しながら進めて
少しずつ移行できたらと思っております。あと備品等も一新
して行こうと思っております。国際大会の第一回登録が
7/26 で締切りとなりまして人数は 12 名になっております。
二次募集が 12 月末になっていますけれども、その募集も
日程を設定させて頂いてご案内していきますのでどうぞよ
ろしくお願いいたします。

◆ 会員からの報告 ◆



プログラム委員長:大田次男氏:委員会で決定した事項は、
上期の例会は新入会員の皆さんに会員卓話をお願いする
計画で、下期にはゲストスピーカーをお招きしての例会開
催ということを計画しております。新入会員の方は、漢那憲
隆さん、松田新一郎さん、砂川和徳さん、山下暢さん、新
垣精二さん、大本綾子さん、玉城力さん、西表浩司さん、
宮脇秀至さん以上の方が会員卓話をすることで計画してお
りますので具体的な日程につきましては各会員と決定して
いきます。

情報・広報委員長:山下暢氏:過去の情報・広報委員会の
仕事では新入会員のオリエンテーションを行うというよう
な項目がございます。以前に新旧情報・広報委員会でお話
させて頂いた時に、過去にオリエンテーションを受けられた
方が、ビデオを見ながら先輩方にお話を聞くというよう
なオリエンテーションだったようですので、いま事務局にその
ビデオの存在を確かめて頂いております。ビデオが見つかり
次第、まずは受けていない方に例会の一時間前に来て
頂いて全員でオリエンテーション受けたいと思っております。
その後、新入会員が入る時には個別に行うということを計画
しておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

前米山奨学委員長:大浜勇人氏:お陰様で米山地区委員
を三年間務めさせて頂きました。本当にありがとうございました。
松田さんに引き継ぐことが出来て橋渡しも出来たんじ
ゃないかと思っております。米山は外国から来た学生さん
を奨学金制度で手助けするという事業でございます。毎年
違う学生さんを選んでやっていきますが、最初は日本語を
全く話せない学生さんも、一年後には壇上で 100 人ぐら
いの前で自信満々に話したりロータリアンと混じり合うことで沢
山いろんなことを受けて卒業していきます。私もとても勉強
になりました。松田さんもこれから 3 年間務めていただく
ということで頑張ってください。米山事業もお金がないと何も
出来ないの寄付金集めも大切になってくると思います。

米山地区としては一人/年間 200 ㊦を目標にやっております。
去年まではクラブ会費より一人当たり 1,500 円でやって
きましたが、ぜひ上げて欲しいと交渉をして 5 千円まで引上
げることが出来ました。あと 1 万 5 千円ずつの寄付を目標
にこれからやって頂けたらと思っております。仁開さんと地
区ガバナーノミニの嶋村さんに推薦して頂いて 2016-17
年度から地区委員にさせて頂きましたが、その間に特別寄
付を頂きました方に感謝の気持ちでお名前を披露したい
と思っております。上勢頭保会員、仁開一夫会員、大濱達也会員、
前木繁孝会員と私で合計 90 万円を頂きました。2017-18
年度には今西会員と私で 11 万円、2018-19 年度は、今西
会員、大田会員、新会員、橋本会員、宮良(幸)会員の合
計 25 万円、2019-20 年度は南波会員、今西会員、大濱達
也会員と私で合計 16 万 5 千円頂きました。大濱達也会員
は第 2 回目の米山功労者でマルチプルという事になります。
三年間誠にありがとうございました。

◆ 地区委員委嘱状交付式 ◆



地区国際奉仕委員:仁開一夫氏

野生司ガバナーから国際奉仕の地区委員に委嘱されまし
た。国際奉仕はどういうことがあるかという、世界大会の日
程はもう決まっています 6/12 台北で開催されます。海外に向
けてロータリー財団ともいろいろとお話ししながら、この間行
ったミャンマーに学校をつくる時の補助金を渡す為に現地
視察とかそういうのをするのが奉仕の務めではないかと思
っております。対外的になりますが石垣は島国でなかなか
那覇とか東京や海外の RC の状況を知ることが出来ないの
で、そういう情報を伝えるのが私の仕事だと思っております。
一生懸命頑張りますのでよろしくお願いいたします。

地区ロータリー財団委員:南波正幸氏

ロータリー財団は海外での奉仕をする為の補助金や地区
補助金、石垣 RC でもいろいろ寄付していますが補助金等
に使われる財源を皆様からの寄付で賄います。石垣クラブ
からは一人年間 100 ㊦は会費から出しています。でも基本
的には一人 230 ㊦を目標に財団としてはやっています。残
り 130 ㊦を皆様のポケットマネーから頂けるようにまわりま
すので、その時は快く寄付していただけますよう、よろしく
お願いいたします。

地区米山奨学委員:松田新一郎氏

昨年 11 月からすでに面接のオリエンテーションに参加し
たり委員会に参加したりと米山奨学の奉仕を勉強させて頂

いております。今年は Zoom 会議で参加したりとなかなか東京の皆さんと交流出来ないのが残念ですが、Zoom で参加してしっかりと奨学生をサポートしながら話を聞いていきます。今月はないのですが来月は委員会があつたり大学

説明会等々いろいろありますので積極的に参加し、また寄付の方もしっかりできるように皆さんといろいろお話しをしていきたいと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。

～例会風景～



【バッチ引継ぎ式】

橋本パスト会長から森田会長へ
大田前幹事から東上里幹事へバッチが引き継がれ
新年度がスタートいたしました。



【地区委員委嘱状交付】

地区国際奉仕委員 仁開一夫氏
地区ロータリー財団 南波正幸氏
地区米山奨学委員 松田新一郎氏
1年間よろしくお願ひいたします。

☆森田安高氏:会員の皆さんに感謝し、この一年間よろしくお願ひいたします。

☆東上里和広氏:1年間よろしくお願ひします。

☆橋本孝来氏:森田会長、東上里幹事、各委員会の皆様、1年間宜しくお願ひします。

☆大田次男氏:森田船長の森田丸、出航おめでとうございませう。一緒に頑張つて行きませう!

☆上勢頭保氏:バッチ引継ぎ式 橋本会長、大田幹事1年間御苦勞様でした。森田会長、1年間の頑張りお願ひします。

☆仁開一夫氏:森田会長 就任おめでとうございませう。

☆南波正幸氏:森田会長、東上里幹事 1年間宜しくお願ひします。

☆遠藤正夫氏:新会長及び役員の皆様、1年間よろしくお願ひします。

☆大浜勇人氏:森田会長、東上里幹事 1年間よろしくお願ひします。

☆今西敦之氏:2020・21年 森田丸の出航に乾杯!橋本丸、無事帰航お疲れ様でした。

☆砂川和徳氏:森田会長、理事会の皆様、一年間のご尽力、宜しくお願ひいたします。

☆新垣精二氏:新年度、初ソングリーダーありがとうございました。

本日のニコニコ



◆BOX ¥12,000 (累計¥12,000) ◆コイン ¥3,505 (累計¥3,505) 合計 ¥15,505

森田安高氏・南波正幸氏今西敦之氏 ◆60周年記念基金 ¥3,000 累計 ¥3,000



櫻井 浩一氏 5日(金) 我那覇 宗善氏 21日(火) 松林 豊氏 25日(土)

